

計画全体の目標	重点的取組に関する推進施策の事業目標				進捗状況	
	重点的取組	推進施策	取組の現状（平成26年度）	事業目標（令和7年度）	取組の実績・現状（令和4年度）	
緑被率	(1) 人々の感性を豊かにするみどりづくり	2-2-7 いきものの生息できる環境づくり	・自然環境の創出・保全に関わる公園活動登録団体数 11 団体 ・サンクチュアリの設置 2 箇所	・公園等における在来種の植栽の推進 ・野鳥の年間確認種数 50 種を維持し 70 種を目指す ・タンポポ、ツバメ等の指標在来生物種の分布率 50%	・野鳥の年間確認種数 44 種 ・タンポポ、ツバメ等の指標在来生物種の分布率 48.3% ・サンクチュアリの設置 2 箇所（すずめのお宿緑地公園、中目黒しぜんとなかよし公園） ・自然環境の創出・保全に関わる公園活動登録団体 11 団体 ・目黒区立三角山公園リノベーション工事で在来種を用いた植栽を実施	
		3-1-1 住宅地のみどりの保全	・樹木等の保全協議 187 件、1,504 本	・PR の充実	・樹木等の保全協議 44 件、261 本	
		3-1-4 生物多様性保全林の指定	・制度活用検討 ・目黒区生物多様性地域戦略の策定 ・東京都「江戸のみどり復活事業」の実施 ・特定緑地等の生物調査	・生物多様性保全林の指定 10 件	・生物多様性保全林の指定 2 件 菅刈公園（平成 28 年度）、駒場野公園（平成 29 年度）、碑文谷公園（令和 5 年度予定） ・碑文谷公園での小学校との協働による生物調査及び苗木の植栽	
		4-1-5 屋上・壁面緑化の推進	・みどりのまちなみ助成（屋上・壁面）162 件、3,668.41㎡ ・目黒十五庭における屋上緑化の普及・啓発 1,526 人	・みどりのまちなみ助成（屋上・壁面）10,000㎡	・みどりのまちなみ助成（屋上緑化）15.55㎡ ・みどりのまちなみ助成（壁面緑化）0.00㎡ ・目黒十五庭における屋上緑化の普及・啓発 925 人（小学校 13 校）	
		4-1-6 接道部緑化の推進	・みどりのまちなみ助成（接道部）289 件、2,498.43m	・みどりのまちなみ助成（接道部）2,800m	・みどりのまちなみ助成（接道部）63.14m	
		4-2-1 民有地の緑化の推進	・緑化計画の認定 1,537 件、159,351㎡ ・緑化重点地区の指定	・緑化計画の認定 177,050㎡	・緑化計画の認定 157 件、16,539.23㎡	
	1人当たり公園面積	(2) みどりが彩るまちづくり	2-1-1 魅力あるみどりのまちなみ形成	・景観法の活用検討（景観重要樹木の指定） ・みどりの景観調査実施	・みどりの景観ガイドブック（仮称）の作成及び普及啓発	・みどりの景観ガイドブックを活用して緑化指導
			2-1-2 みどりの観光資源の充実と発信	-	・観光資源となるみどりや公園等の情報を収集、PR の実施（参考指標）駒場公園和館来客数 年間 50,000 人	・駒場公園和館利用者総数 28,432 人 ・都主催「文化財ウィーク」に合わせ駒場和館 2 階の特別公開を実施
			2-2-1 子どもの成長の場としてのみどりの活用	-	・子どもを対象とした自然体験教室の開催 ・公園等の改良事業 30 箇所	・花とみどりの学習館：連続プログラム 2 コース全 21 回 ・こども動物広場：小動物とのふれあい 30,314 人、引き馬 16,564 人、ホーニー教室（個人）4,379 人、ホーニー教室（団体）3,358 人 ・三角山公園・呑川本流緑道リノベーション工事（幼児対象の遊具、ベビーチェア導入）
			2-2-2 心身の健康をはぐくむ公園づくり	-	・公園等における健康器具の設置にあわせた健康コースの設置 ・健康器具の活用プログラムの実施 ・公園等施設のバリアフリー化の実施 30 公園	・目黒区実施計画に健康遊具の設置及びバリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した施設整備を位置づけ ・三角山公園・呑川本流緑道リノベーション工事（健康遊具設置、バリアフリー化）
2-2-5 公園活用提案制度の検討			-	・公園活用提案制度創設に向けた課題整理・検討	・菅刈公園「菅刈稚塾」自然体験活動の開催 年 12 回	
3-1-6 社寺林、屋敷林の保全支援			・保存樹林の指定 26 件、85,695.63㎡	・社寺林・屋敷林の普及啓発 ・保存樹林の指定の推進 30 件	・支援を継続して実施	
3-1-5 サクラの保全			-	・サクラ再生計画の策定及び計画に基づくサクラの保護、植替え ・さくらマップ（仮称）の作成	・伐採 街路樹 4 本、緑道 5 本 ・抜根 街路樹 10 本、緑道 2 本、 ・新植 街路樹 5 本、緑道 2 本 ・樹勢回復 街路樹 10 本、公園・児童遊園 16 本（この他に維持管理で伐採 20 本、抜根 3 本、新植 7 本） ・サクラ再生実行計画（碑文谷公園、区立公園）を作成	
3-2-1 農地の保全・活用			・生産緑地地区 17 箇所、2.6ha	・生産緑地の保全策の検討	・生産緑地地区 12 箇所、1.88ha	
現状 17.3% ▼ 目標 20%	(3) みどりを活用したコミュニティづくり	5-1-5 公園ストックの再編	・16 箇所（うち緑道が 5 箇所）	・公園等の改良 30 箇所 ・公園等の整備 約 3.6ha	・公園リノベーション工事（公園等の改良）2 箇所（三角山公園、呑川本流緑道）	
		5-2-2 民間によるみどりのオープンスペースの創出	-	・制度設計の検討	-	
		1-1-1 情報の共有と発信	・自然クラブニュース、花とみどりの学習館だより 毎月 1 回発行 ・自然通信員だより 年 3 回、グリーンデータブック 年 1 回発行	・活動等の情報を発信するニュースレターの種類の充実と SNS 等の新たな情報発信方法の活用	・自然クラブニュース 毎月 1 回発行 ・花とみどりの学習館だより 毎月 1 回発行 ・自然通信員だより 年 2 回発行 ・めぐろ区報（自然図鑑）年 3 回掲載 ・グリーンデータブック 年 1 回発行 ・目黒デジタルアーカイブ 100 にコンテンツ「みどりの散歩道」と「目黒の桜」を追加	
		1-1-5 自主的団体間の連携の推進	-	・いきもの住民会議開催年 1 回 ・活動紹介のパネル展開催年 1 回 ・講習会等の機会を活用した団体間の交流会の開催 年間 20 団体参加 ・団体の活動情報誌の発行	・いきもの住民会議 1 回開催 ・活動紹介のパネル展開催 ・グリーンクラブ講習会 1 回開催 ・ボランティア（公園活動登録団体）講習会 1 回開催	
		1-2-1 グリーンクラブの活動推進	・グリーンクラブ登録数 90 団体、975 人	・グリーンクラブ等公園等で活動を行う登録団体 120 団体	・グリーンクラブ登録数 98 団体、998 人	
		1-2-2 区民等による公園等の活性化	・公園活動登録団体数 17 団体、536 人	同上	・公園活動登録団体数 20 団体、539 人 ・桜守活動体験会を 4 回実施（内 1 回は目黒のサクラ保全事業報告会）参加者 55 人	
		1-2-4 事業者等との連携促進	・商店街と連携したイベント実施 ・大学との共催によるみどりの普及・啓発	・既存事業や公園等の管理業務へ事業者等が参画する仕組みの検討	・地元まちづくり団体との使用契約締結（目黒川船入場） ・公民連携による公園の魅力向上に向けた、マーケットサウンディング調査の実施	
		5-1-6 公園施設の長寿命化	-	・長寿命化計画の見直し（平成 30 年度） ・公園施設の更新 220 施設	・公園リノベーション工事（公園施設の更新・新設）1 施設（三谷児童遊園）	
現状 1.8㎡/人 ▼ 目標 2.0㎡/人						